

# 広報 大鶴

2026.4.1



| 鶴城町    | 上宮町     | 鶴河内町     | 大鶴本町    | 大肥町      | 大肥本町     | 大鶴町      | 大鶴地区      | 町名 | 大鶴地区<br>人口統計 | ※データは日田市<br>HPよりR8.2.28現在<br>( )は前月比 |
|--------|---------|----------|---------|----------|----------|----------|-----------|----|--------------|--------------------------------------|
| 62 (0) | 69 (-1) | 171 (-1) | 186 (0) | 155 (+1) | 158 (+4) | 270 (-3) | 1,071 (0) | 人口 |              |                                      |
| 36 (0) | 31 (0)  | 78 (-1)  | 91 (-1) | 80 (+1)  | 67 (+1)  | 119 (-1) | 502 (-1)  | 世帯 |              |                                      |

## 公民館主催事業報告

### 寿大学

3月3日(火)に今年度最後の寿大学を開催しました。講師に元TOSアナウンサーの小笠原正典さんをお招きし、「アナウンサーの思うコトバの魅力」と題し講演をしていただきました。「正しい情報をきちんと伝える」ことの大切さを実感したお話でした。



### 大明チャレンジ教室閉講式・地域探訪

3月14日(土)に大明チャレンジ教室の閉講式と地域探訪を開催しました。最初にスクールバスで大鶴・夜明地区を巡り、森山雅弘さんに名所・旧跡など解説をしていただきました。その後、閉講式を行い、1年間の活動を振り返り、最後に館長から修了証書が渡されました。



### 女性セミナー「張り子絵付け体験」

3月18日(水)に女性セミナーの第5講を開催しました。講師には田中美保さんをお招きして、「張り子」の絵付け体験を行いました。「絵心がないから・・・」と不安そうに描いている方もいましたが、出来上がってみると、とてもかわいい世界に一つだけの「張り子」ができました。



### 成人セミナー「市内バス研修」

3月11日(水)の成人セミナーは咸宜園教育研究センター見学と豆田町散策をしました。咸宜園教育研究センターでは大鶴町出身の原田さんから咸宜園について詳しく説明していただき、その後はそれぞれ豆田町を散策しました。



子育てサロン、ファミリーコンサート 静修そば打ち道場 開催

3月19日(木)に今年度最後の静修そば打ち道場を開催しました。道場生の皆さん、1年間お疲れ様でした。また来年度もそば道を極めましょう。



3月8日(日)に今年度最後の子育てサロンとファミリーコンサートを開催しました。最初に乳児健診と家族対抗森林木合戦をし、その後、「ベすば」のお二人によるファミリーコンサートを行い、会場は終始和やかな雰囲気になりました。



「スマホ講座」「グラウンドゴルフ交流会リベンジマッチ」を開催しました。

3月23日(月)から25日の3日間(昼・夜)にスマホ講座を開催しました。講師は大鶴地域起こし協力隊で活動されていた宮崎友彰さんです。「ひたPay」の使用方法をメインに教えていただきました。皆さん、「とてもタメになったばい!」とおっしゃっていました。



3月10日(火)に大明小中学校グラウンドにて「グラウンドゴルフ交流会リベンジマッチ」が行われました。昨年12月の高齢者と大明中1年生との交流会で惨敗した1年生からの要望で実現しました。リベンジに燃える1年生でしたが結果は・・・またしても惨敗となりました。



日田市社会教育振興大会にて大鶴地区から1名、1団体が表彰

3月7日(土)にパトリア日田にて「第53回日田市社会教育振興大会」が行われ、藤井隆幸さんと大鶴グラウンドゴルフ愛好会が日田市の社会教育の功労があったとして、江嶋教育長より感謝状が贈呈されました。藤井さんは公民館吟詠教室の講師を務め、吟詠の普及・促進に多大な功績が、大鶴グラウンドゴルフ愛好会はグラウンドゴルフ交流会などで地域の融和、健康増進、生涯スポーツの振興に多大な功績が、共に認められたものです。本当におめでとうございます。



大鶴グラウンドゴルフ愛好会 石井勝誠さん



藤井隆幸さん

☆ 知りたがり屋館長のおおつる探訪記 第12回

**ミツマタ【三椏】の木** この季節、「ソメイヨシノだ。シダレザクラだ。いや、ヤマザクラだ。」と桜の花は人々にもはやされます。そんな桜とは対照的に、鶴河内川沿いの道脇に、この時期に山林の中でひっそりと黄色い花を付けている「ミツマタ」が目にとまりました。ミツマタ【三椏】の名前のとおり、必ず三つに枝分かれする不思議な低木で、一本の枝にはほとんど一つしか花を付けません。このミツマタの樹皮は、和紙や紙幣の原料となります。花言葉は「強靱」「肉親の絆」「永遠の愛」。威張らず目立たない木なのにしっかりとした“芯の強い花言葉”です。(館長より)「大鶴公民館の敷地のどこかにひっそりいます。探さないでください・・・。」(ミツマタより)



異動のご挨拶 梶原 三義

この度、人事異動で2年間勤務しました大鶴公民館を離れ、アオーゼにある事務局勤務となりました。2年という短い期間でしたが、公民館活動の際には地域の皆様に変なお世話になりました。本当にありがとうございました。

4月より小野美紀子主事が勤務します。これまでと変わらず公民館活動にご支援・ご協力いただければ幸いです。

退任のご挨拶 福澤 利枝

3月末をもちまちして夜明振興センターへ転任することになりました。こちらで過ごした2年間を一言!「楽しかった〜!!!」これしかありません。そして、大鶴は今、地域で協力して盛り上げていく良い流れになっていると実感しています。これからも皆様のご活躍を応援しています。またお会いした時はお声掛けください。ありがとうございました。